

寒霞渓を満喫しよう！！～山頂展望台篇～

瀬戸内海国立公園の象徴、日本三大渓谷美の一つとも賞される寒霞渓。寒霞渓を訪れたのなら、ロープウェイの空中散歩や第1展望台から眺めるだけではもったいない！！
ちょっと足を伸ばして散策してみませんか？

【1. 鷹取展望台（たかとりてんぼうだい）】



ロープウェイ山頂駅から、徒歩で約5分程にある「鷹取展望台」。
鷹取展望台は、応神天皇が鷹狩りをしたといわれる場所で、昔は寒霞渓の山頂として賑わった場所です。
最近では、映画「八日目の蝉」のロケ地にもなりました。

鷹取展望台に行ってみよう

山頂駅から八角堂に行く途中にある看板を見つけたら、「表12景下山口」の矢印の方向へ歩きます。



②
この看板が鷹取展望台出入口の遊歩道の目印です。



③
木のトンネルを通過し、「鷹取展望台」の矢印の方向へ進むと・・・



鷹取展望台からは、こんなにもきれいな内海湾や瀬戸内海、その向こうの四国の山々が見えます。まさに絶景！



また、約1,300万年前の火山活動でできた奇岩を見ることもできます。その光景は圧巻です！



【2．四望頂展望台（しばうちょうてんぼうだい）】



山、海、空に視界が開け、四方の展望を楽しむ「四望頂展望台」。鷹取展望台に行ったら、「四望頂展望台」まで足を伸ばしてみましよう。鷹取展望台から徒歩約10分。時間のある方はぜひ行ってみてください。

四望頂展望台に行ってみよう

鷹取展望台を満喫した後は、鷹取展望台から続く遊歩道を「四望頂」の案内の方へ歩いていきます。

のんびり、ゆったり草木や花を眺めながら歩いていると、展望台が見えてきます。



四望頂からの眺めは・・・
鷹取展望台からとはまた趣が違った景色が望めます。



表12景の「荷葉岳」（左奥の三角形の岩）や「烏帽子岩」（手前中央の岩）を見ることができます。



ちょっと欲張ると・・・

四望頂にある、この看板の示す方向へ歩いて行くと遊歩道が続いています。



その遊歩道を「烏帽子岩」と書かれた看板まで行ってみると・・・



⑤
表12景の1つ「烏帽子岩」をもう少し近くから見れたり、



⑥
写真ではちょっと見にくいですが、ロープウェイが行きかう光景を見れたりします。

